

平成 17 年 5 月 2 日

各 位

会 社 名 株式会社 大 京
代 表 者 名 取締役社長 田代 正明
(コード番号 8840 東証・大証 第1部)
問 合 せ 先 執行役員広報部長 大越 武
TEL : 03 - 3475 - 3802

平成 17 年 3 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 16 年 11 月 26 日の中間決算発表時に公表いたしました平成 17 年 3 月期 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 3 月 31 日) の通期業績予想を、下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 平成17年3月期の通期連結業績予想数値の修正 (平成16年4月1日 ~ 平成17年3月31日)

(単位: 百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	453,000	40,000	106,000
今回修正予想 (B)	450,600	26,000	101,600
増減額 (B-A)	2,400	14,000	4,400
増減率	0.5%		
前期実績(平成16年3月期)	340,584	12,712	6,639

2. 平成17年3月期の通期個別業績予想数値の修正 (平成16年4月1日 ~ 平成17年3月31日)

(単位: 百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	352,000	44,000	108,000
今回修正予想 (B)	353,300	33,900	99,600
増減額 (B-A)	1,300	10,100	8,400
増減率	0.4%		
前期実績(平成16年3月期)	319,831	10,385	6,036

3. 修正の理由

連結業績予想の修正の理由は以下のとおりであります。

当社グループは、主要な事業である不動産販売事業において、グループ連携強化による組織的販売体制の定着、事業収益の改善に取り組み着実にその成果をあげてまいりました。

その結果、マンション分譲事業の売上高がほぼ計画通りとなる見込みであります。一方でマンション売上総利益は、利益率が予想を上回ったことにより計画に対し上振れするとともに、経費等の削減効果も寄与し、公表計画に比べ経常利益の損失予想額が 140 億円 (改善率 35.0%) 改善する見込みであります。

< 業績等の予想に関する注意事項 >

上記の予想数値は現時点で得られた情報に基づいて判断した予想であり、実際の業績等は様々な要因により当該予想と異なる可能性がありますことをご承知おき下さい。

以 上